

【8 申立書記載例】

破産手続開始・免責許可申立書

収入印紙
1500円
消印しないこと

高知地方裁判所

現住所 (本庁)民事部破産係 須崎支部 安芸支部 中村支部 御 中
 別添住民票記載のとおり (〒 _____)
 住民票と異なり、以下のとおりです。
(住民票と異なっている事情は、陳述書に記載のとおりです。)

※ 郵便番号は必ず記載してください

(送達場所)

※ 現住所が住民票と違っている場合は、現住所を記載し、その事情を申立書P. 6に記載してください
司法書士事務所などを送達場所にする場合は、送達場所及び受取人の届出をしてください

〒 _____
_____ 都・道・府・県 _____ 市・郡・区 _____ 区・町・村

生年月日 昭和 平成 〇〇年 〇月 〇日生 (ΔΔ 歳)
職業 会社員 公務員 団体職員 パート・アルバイト
 自営業 (_____) その他 (_____)
 無職
連絡先電話番号 (自宅・ 職場等・ 携帯) (090) 1234 - 5678

令和 元年 〇月 〇日

(ふりがな)

さいばんしょたろう

申立人 _____

裁判所太郎

(旧姓)

※ 印鑑は、朱肉を使うもので、この手続にはすべて同じ印鑑を使用してください。(裁判所に来るときには、必ず持参してください)

関連破産事件 平成・令和 _____ 年(フ)第 _____ 号
債務者 (申立人との関係 _____)

申立ての趣旨

- 1 申立人について、破産手続を開始する。
- 2 申立人(破産者)の免責を許可する。

破産手続開始の原因となる事実

申立人は、債権者一覧表記載のとおり債務を負担しているが、陳述書及び財産目録記載のとおり支払不能の状態にある。

(破産管財人への引継予定金

円)

※ 同時廃止事件の場合は記載不要です。

貼付印紙	1,500円	
添付郵券	_____円	

陳 述 書

申 立 人

裁 判 所 太 郎 ㊟

第 1 身 上 関 係

※債権者一覧表を作成後、合計金額を記載

1 負債額 6,872,730 円 (債権者数 7 人)

上記の外、滞納公租公課 なし あり (45,000 円) (滞納庁数 1 庁)

2 資産総額 315,391 円

裁判所記入欄

円

※ 財産目録を記載後、すでに処分したものを除いた現在の資産合計を記載

※ 記載しないでください

3 最終学歴 (昭和 平成 令和) 00 年 0 月 00 大学 を (卒業 中退)

4 現在までの破産手続・個人再生手続について

なし

※ 過去に破産手続や個人再生手続を受けたり、現に係属している破産事件や個人再生手続があれば、記載してください (複数回ある場合は、全ての事件を記載してください)

※ 「あり」の場合は、当時の破産の事情を p.10 「今日に至るまでの経過」に記載してください

あり → 平成 令和 年 月 ころ 地方裁判所 支部で、

破産宣告・破産開始決定を受け (平成 令和 年 (フ) 第 号),

免責決定を受けた (平成 令和 年 月 日) 受けなかった

個人債務者再生の開始決定を受け (平成 令和 年 (再) 第 号),

認可決定を受けた (平成 令和 年 月 日) 受けなかった

5 同居または別居の家族

※ 家族でない、または住民票が同じでなくても同居している方がいれば、記載 (家計が別の場合は、備考欄に「家計は別」等の記載) してください

※ 別居していても、仕送りをしている子供や、援助してもらっている兄弟など、家計に影響する家族は記載してください

一人暮らし

同居人等は以下のとおり (住民票が同じでなくても、現実に一緒に住んでいる人及び別居しているが家計の負担をしている家族)

氏 名	続柄	年齢	職業・学校等	同居または別居	備 考
裁判所 O美	妻	31	パート	<input checked="" type="checkbox"/> 同居 <input type="checkbox"/> 別居	
裁判所 Δ郎	長男	6	ΔΔ保育園	<input checked="" type="checkbox"/> 同居 <input type="checkbox"/> 別居	
裁判所 □郎	二男	2		<input checked="" type="checkbox"/> 同居 <input type="checkbox"/> 別居	
地裁 OO子	義母	65	無職 (年金)	<input checked="" type="checkbox"/> 同居 <input type="checkbox"/> 別居	家計は別
家裁 O夫	子	10	OO小 4年	<input type="checkbox"/> 同居 <input checked="" type="checkbox"/> 別居	前妻との間の子

6 職歴（過去10年間）

※ 過去10年間の職歴を記載してください。一番下の欄に現在の勤務先を記載し、「退職金額」欄には、賞与の年額を記載してください

就 業 期 間	種 別	平均手取り月収
就業先（会社名等）	仕事内容・業種	退職金額
平成〇〇年 〇月～ 平成〇〇年 〇月	<input checked="" type="checkbox"/> 勤務 <input type="checkbox"/> パート・アルバイト <input type="checkbox"/> 自営 <input type="checkbox"/> 法人代表者 <input type="checkbox"/> （ ） <input type="checkbox"/> 無職	30 万円
有限会社〇〇	健康食品の営業	50 万円
平成〇〇年 〇月～ 平成〇〇年 〇月	<input type="checkbox"/> 勤務 <input type="checkbox"/> パート・アルバイト <input type="checkbox"/> 自営 <input type="checkbox"/> 法人代表者 <input type="checkbox"/> （ ） <input checked="" type="checkbox"/> 無職	0 円
		円
令和〇〇年 〇月～ 令和〇〇年 〇月	<input type="checkbox"/> 勤務 <input checked="" type="checkbox"/> パート・アルバイト <input type="checkbox"/> 自営 <input type="checkbox"/> 法人代表者 <input type="checkbox"/> （ ） <input type="checkbox"/> 無職	15 万円
株式会社△△	機械組立作業	なし
年 月～ 年 月	<input type="checkbox"/> 勤務 <input type="checkbox"/> パート・アルバイト <input type="checkbox"/> 自営 <input type="checkbox"/> 法人代表者 <input type="checkbox"/> （ ） <input type="checkbox"/> 無職	円
		円
年 月～ 年 月	<input type="checkbox"/> 勤務 <input type="checkbox"/> パート・アルバイト <input type="checkbox"/> 自営 <input type="checkbox"/> 法人代表者 <input type="checkbox"/> （ ） <input type="checkbox"/> 無職	円
		円
年 月～ 年 月	<input type="checkbox"/> 勤務 <input type="checkbox"/> パート・アルバイト <input type="checkbox"/> 自営 <input type="checkbox"/> 法人代表者 <input type="checkbox"/> （ ） <input type="checkbox"/> 無職	円
		円
令和〇〇年 〇月～ 現 在	<input checked="" type="checkbox"/> 勤務 <input type="checkbox"/> パート・アルバイト <input type="checkbox"/> 自営 <input type="checkbox"/> 法人代表者 <input type="checkbox"/> （ ） <input type="checkbox"/> 無職	15 万円
〇〇株式会社	トラック運転手	賞与年間 0円

7 住居の状況

- 持ち家 → 申立人本人所有 親族が所有（氏名 続柄 ）
 申立人本人と第三者の共有 共有者氏名（ 関係 ）
 上記以外の人所有（氏名 関係 ）
借家 → 申立人本人名義で賃借
 （含む公営住宅） 親族名義で賃借（氏名 続柄 ）

8 生活保護について

- なし 生活保護受給中 生活保護申請中

9 (仮) 差押えの有無

- なし あり

裁判所名	債権者名	事件番号
高知地方裁判所	〇〇債権回収株式会社	令和〇〇年（ル）第〇〇号
		年（ ）第 号
		年（ ）第 号

10 結婚歴

- あり なし

- 昭和 平成 令和 〇〇年 〇月 家裁〇〇子 と結婚
昭和 平成 令和 〇〇年 〇月 裁判所〇〇子 と離婚・死別
昭和 平成 令和 〇〇年 〇月 地裁〇美 と結婚

第2 破産申立てに至った経緯

1 債務増加の原因 (複数回答可)

- 生活費 → (減収 失業 低収入 養育費 教育費 医療費)
商品の購入 → (自動車・バイク 貴金属品・美術品等 その他 ())
住宅ローン
保証・名義貸し
ギャンブル → (パチンコ 競輪・競馬・競艇 宝くじ 麻雀 その他の賭博)
遊興費 → (飲酒や飲食 旅行 その他 ())
開店資金 事業資金
その他.....

2 返済の状況

- (1) 返済のための話し合い (任意整理, 特定調停等) を債権者としたことはありますか
- なし
 あり

※「あり」の場合の書き方 (和解書, 調停調書などを添付)

時 期	相 手 方	協議内容とその結果
平成〇〇年 〇月頃	△△クレジット	司法書士に任意整理を依頼 毎月5000円で支払い, 〇年〇月で完済
令和〇〇年 △月頃	××株式会社	特定調停 毎月1万円で成立

- (2) 返済のための借金をするようになったのはいつごろからですか
平成〇〇年〇月ごろから
- (3) 借金を完済する目途がつきそうもないと思い始めたのはいつごろからですか
平成〇〇年〇月ごろから
- (4) 最後の返済はいつごろ, どの債権者にいくらしましたか
時期: 令和〇〇年〇月ごろ 債権者名: △△信用保証(株) 返済額: 5,000円
- (5) 元金又は利息を一度も返済していない借入先はありますか (借入時の天引利息は除く)
- なし
 あり

債権者一覧表番号	債 権 者 名	借 入 額
6	〇〇クレジットこと□□△男	10万 円
		円
		円

- (6) 本来, 毎月支払うべき金額はいくらですか (138,000 円)

※ 期限の利益を喪失し, 一括で支払わなければいけなくなったものは, 元々約束していた支払金額で記載してください

3 最初に借金をした時期、原因、事情、今日に至るまでの経過に関する陳述

- ※ 時系列で、年月日・借入先・借入金額・借金の理由・その時の収入・返済や生活の状況を、最初に借金をした時から、借金が増えていった事情、返せなくなった時期や事情などを、破産申立てに至る経緯が分かるように、できるだけ具体的に記載してください
- ※ 結婚・離婚・出産・死亡・子の進学などの身上関係、病気・交通事故・詐欺被害・リストラなどのアクシデント、家族や同居者の収入や負債の変動、弁護士による任意整理、差押え、不動産売却などの事情も記載します
- ※ 単に「お金が足りなかった」「生活費」と書くだけでなく、何のお金が足りなかったのか、なぜ足りなかったのか、その時の生活状況やどこからいくら借りたのかなど、「いつ、どこで、誰が（氏名や申立人との関係も記載）、なぜ、何を、どうした」と詳しく記載してください
- ※ 家族や同居者についても、任意整理や破産手続などを行う予定や、すでに何らかの手続を進めている場合は、その手続の進行状況について、記載してください

年月日	内 容
H〇〇年〇月 ころ	当時、健康食品の営業の仕事をして、それまで月 30 万円ほどの給料を受け取っていましたが、会社の業績が悪化して給料を大幅カットされ、手取額で月 20 万円くらいになりました。妻は仕事をしておらず、生活費が不足し、〇〇(株)から 10 万円を借りました。
H〇〇年〇月 ころ	人員削減のため勤めていた会社を退職しました。退職金が 50 万円支給されましたが、当面の生活費と〇〇(株)への返済ですぐになくなりました。
H〇〇年〇月 ころ	前妻(家裁〇〇子)と離婚しました。一人暮らしになり、養育費を月 2 万円支払うようになりました。そのころから気晴らしや暇つぶしのためにパチンコをするようになり、私はその当時アルバイトで月 15 万円くらい稼いでおり、初めは収入の範囲でパチンコをしていましたが、次第にのめりこみ、(株)××でカードを作り、毎月 3 万円から 5 万円くらいずつ借入れと返済を繰り返すようになり、借金が徐々に増えていきました。
H〇〇年〇月 ころ	現在の運送会社に就職し、給料を月 20 万円くらいもらうようになりました。このころ、会社の同僚との付き合いで飲みに行くことが多く、〇〇信用金庫△△支店のカードローンを利用するようになりました。そのころの返済月額は、3社で合計 7 万円ほどになっていましたが、収入が安定していたのでなんとか返済はできていました。
H〇〇年〇月 ころ	現在の妻と結婚し、平成〇〇年〇月に〇〇銀行から 2300 万円の住宅ローンを組んで自宅を購入しました。月々の返済額は、住宅ローンを併せて 13 万円ほどになりましたが、妻もパートをしていたので返済はできていました。
H〇〇年〇月 ～〇月	使用していた冷蔵庫が壊れ、××クレジットでローンを組み 14 万円の冷蔵庫を購入。〇月には、妻の友人の紹介で断り切れず、子供の教材を□□カード(株)で 25 万円のローンで購入しました。
H〇〇年〇月 ころ	二男が生まれてから生活費が増えたことや、そのころ、既に各社から限度額いっぱいまで借り入れていたことから返済が難しくなり、自宅を売却することにしました。引っ越し費用がなかったため、私が保証人になり、妻が△△銀行から 50 万円を借り入れました。平成〇〇年〇月に自宅は 1500 万円で売却できましたが、約 600 万円の住宅ローンが残りました。
R〇〇年〇月 ころ	会社の業績が悪化し、収入が安定しなくなりました。二男が生まれてから仕事をしていなかった妻も再びパートを始めましたが、月々の返済額が 20 万円を超え、夫婦の月収を上回る状況だったため、借り入れせずには返済ができなくなりました。
R〇〇年〇月	長男が転倒して骨折し、通院治療費が必要になり、〇〇クレジットから 10 万円を借り入れました。その際、兄の〇〇△△に保証人になってもらいました。
R〇〇年〇月	〇〇債権回収(株)から給料の差押えを受けた上、会社の業績はますます悪くなり、〇月から基本給をカットされる見込みです。今後の生活もままならないため破産を申し立てました。

4 店や事業を営んでいる場合、又は申立ての前3年以内に営んでいた場合

別紙陳述書（個人事業主用）のとおり

※ 現在、もしくは3年以内に自営業をしていた場合は、別紙「陳述書（個人事業主用）」を提出してください（もらっていない場合は破産係に問い合わせてください）

第3 その他

1 過去10年以内に買った車（古いものから順に） なし あり

車名	購入日	年式	購入価格	処分欄
〇〇〇（メーカー名） △△△△（車名）	平成・令和 〇〇年 〇月	〇〇年式	210万円	年月 <input type="checkbox"/> 廃車 <input type="checkbox"/> 下取 <input type="checkbox"/> 売却 <input type="checkbox"/> 引上 <input type="checkbox"/> 譲渡 <input checked="" type="checkbox"/> 現有
■■■■（メーカー名） ××××（車名）	平成・令和 〇〇年 〇月	〇〇年式	100万円	平成〇〇年 〇月 <input type="checkbox"/> 廃車 <input type="checkbox"/> 下取 <input checked="" type="checkbox"/> 売却 <input type="checkbox"/> 引上 <input type="checkbox"/> 譲渡 <input type="checkbox"/> 現有
	平成・令和 年 月	年式	円	年月 <input type="checkbox"/> 廃車 <input type="checkbox"/> 下取 <input type="checkbox"/> 売却 <input type="checkbox"/> 引上 <input type="checkbox"/> 譲渡 <input type="checkbox"/> 現有
	平成・令和 年 月	年式	円	年月 <input type="checkbox"/> 廃車 <input type="checkbox"/> 下取 <input type="checkbox"/> 売却 <input type="checkbox"/> 引上 <input type="checkbox"/> 譲渡 <input type="checkbox"/> 現有

※ 2年以内に売却した場合、その金額や用途について記載してください。

平成〇〇年〇月に購入した■■■■の××××は、申立人名義で購入し、実際は妻が使用していたが、ローンが支払えなくなり、平成〇〇年〇月に50万円で〇〇中古車販売に売却した。売却代金は全額残っていたローンの支払いに充て、車のローンは完済した。

2 過去5年以内に分割で10万円以上の物品（車以外）を購入したこと

なし あり（購入順に記載）

品名	購入時期	購入価格	ローンの残額	今どこにあるか（処分した場合はその時期）
冷蔵庫	平成〇〇年 〇月	14万円	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	自宅
子供の英語教材	平成〇〇年 〇月	25万円	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	自宅
		円	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	

3 パチンコ・競輪競馬競艇・宝くじ・麻雀等ギャンブルの経験

なし あり（種類ごとに書いてください。）

種類 パチンコ

時期 平成 令和00年 0月ころから 平成 令和00年 0月ころまで

回数 月平均 7 回

金額 月平均 2~3万 円（但し費やした金額）

種類 宝くじ

時期 平成 令和00年 0月ころから 平成 令和00年 0月ころまで

回数 月平均 4 回

金額 月平均 8000 円（但し費やした金額）

種類

時期 平成 令和 年 月ころから 平成 令和 年 月ころまで

回数 月平均 回

金額 月平均 円（但し費やした金額）

4 飲食店での飲酒飲食（月平均5万円以上）

なし

あり→ 時期 平成 令和00年 0月ころから 平成 令和00年 0月ころまで

回数 月平均 6 回

金額 月平均 5万 円

5 氏名・収入・他からの債務額等について事実と異なる申告をして借り入れたり商品を購入したことの有無

なし あり

相手方	借入・購入時期	借入・購入額	事実と異なる点
00クレジット	<u>平成</u> 令和 <u>00</u> 年 0 月頃	10 万円	<input type="checkbox"/> 氏名 <input type="checkbox"/> 収入 <input checked="" type="checkbox"/> 債務額 <input type="checkbox"/> 職業 <input type="checkbox"/> その他（ ）
	平成・令和 年 月頃	万円	<input type="checkbox"/> 氏名 <input type="checkbox"/> 収入 <input type="checkbox"/> 債務額 <input type="checkbox"/> 職業 <input type="checkbox"/> その他（ ）
	平成・令和 年 月頃	万円	<input type="checkbox"/> 氏名 <input type="checkbox"/> 収入 <input type="checkbox"/> 債務額 <input type="checkbox"/> 職業 <input type="checkbox"/> その他（ ）

財 産 目 録

1 現金

10,000 円

※申立書を提出する時点で、破産申立費用（印紙・切手・官報等予納金）用の2万円は除き、残りの金額を記載してください

2 普通預貯金

以下の内訳のとおりで、
残高合計は 21,891 円です。

※ プラスの金額のみを合計

※ 現在使用していない通帳やインターネットバンク、残高がマイナスになっているものも全て記載してください

番号	金融機関名 (支店名)	口座種別	口座番号	残高(借入の場合 は-で表示)
1	株式会社〇〇銀行 (本店営業部)	普通	〇〇〇〇〇	1,583 円
2	〇〇農協 (〇〇支店)	普通	〇〇〇〇〇	20,308 円
3	〇〇信用金庫 (〇〇支店)	普通	〇〇〇〇〇	-298,200 円
4	()	普通		円
5	()	普通		円
6	()	普通		円
7	()	普通		円
8	()	普通		円
9	()	普通		円
10	()	普通		円

3 普通預貯金以外の預貯金

なし

以下の内訳のとおりで、

残高合計は 31,000 円です。

※ プラスの金額のみを合計

※ 現在使用していない通帳やインターネットバンク、残高がマイナスになっているものも全て記載してください

番号	金融機関名 (支店名)	口座種別	口座番号	残高 (借入の場合 は-で表示)
1	株式会社〇〇銀行 (本店営業部)	定期 その他 ()	〇〇〇〇〇	1,000 円
2	〇〇信用金庫 (〇〇支店)	定期 その他 (ローン)	〇〇〇〇〇	-380,552 円
3	〇〇ネット銀行 (〇〇支店)	定期 その他 (投資)	〇〇〇〇〇	10,000 円
4	〇〇ネット銀行 (〇〇支店)	定期 その他 (外貨)	〇〇〇〇〇	20,000 円
5	()	定期 その他 ()		円
6	()	定期 その他 ()		円
7	()	定期 その他 ()		円
8	()	定期 その他 ()		円
9	()	定期 その他 ()		円
10	()	定期 その他 ()		円

4 積立金

※ 通帳以外での、積立や財形貯蓄、冠婚葬祭積立等を記載してください

なし あり

社内積立 _____ 円 冠婚葬祭積立 30,000 円

その他 () _____ 円

6 自動車

※申立人名義でなくても、申立人が使用しているものがあれば記載してください

なし あり

車名	購入日	年式	ローン残額	評価額
〇〇〇 (メーカー名) △△△△ (車名)	平成〇〇 年 〇 月	平成〇〇 年 〇〇 年式	0 円	0 円
	平成・令和 年 月	平成・令和 年 年式	円	円
	平成・令和 年 月	平成・令和 年 年式	円	円
	平成・令和 年 月	平成・令和 年 年式	円	円
	平成・令和 年 月	平成・令和 年 年式	円	円
	平成・令和 年 月	平成・令和 年 年式	円	円

7 6以外の動産 (バイク, 貴金属, 着物, 電器製品等)

なし あり

品名	取得年	取得額	ローン残額	現在の価値
〇〇型テレビ (メーカー名)	平成〇〇 年	22万 円	0 円	5万 円
	平成・令和 年	円	円	円
	平成・令和 年	円	円	円
	平成・令和 年	円	円	円
	平成・令和 年	円	円	円
	平成・令和 年	円	円	円

8 生命保険・個人年金保険等

なし あり

※ 契約者が申立人名のものは全て記載してください
 ※ 過去1年以内に解約・失効・名義変更した場合も記載してください

会社等名	種類	契約日	証券番号	解約返戻金 予定金	解約済の場合その年 及び返戻金額
〇〇生命	<input checked="" type="checkbox"/> 株・讎 <input type="checkbox"/> 年金 <input type="checkbox"/>	昭和(平成)令和 〇〇年〇月	〇〇〇〇〇〇〇	円	平成・(令和) 〇〇年〇月 70,000円
〇〇損保	<input type="checkbox"/> 株・讎 <input type="checkbox"/> 年金 <input checked="" type="checkbox"/> 損害保険	昭和(平成)令和 〇〇年〇月	〇〇〇〇〇〇〇	0円	平成・令和 年 月 円
××共済	<input checked="" type="checkbox"/> 株・讎 <input type="checkbox"/> 年金 <input type="checkbox"/>	昭和(平成)令和 〇〇年〇月	〇〇〇〇〇〇〇	0円	平成・令和 年 月 円
	<input type="checkbox"/> 株・讎 <input type="checkbox"/> 年金 <input type="checkbox"/>	昭和・平成・令和 年 月		円	平成・令和 年 月 円
	<input type="checkbox"/> 株・讎 <input type="checkbox"/> 年金 <input type="checkbox"/>	昭和・平成・令和 年 月		円	平成・令和 年 月 円
	<input type="checkbox"/> 株・讎 <input type="checkbox"/> 年金 <input type="checkbox"/>	昭和・平成・令和 年 月		円	平成・令和 年 月 円
	<input type="checkbox"/> 株・讎 <input type="checkbox"/> 年金 <input type="checkbox"/>	昭和・平成・令和 年 月		円	平成・令和 年 月 円
	<input type="checkbox"/> 株・讎 <input type="checkbox"/> 年金 <input type="checkbox"/>	昭和・平成・令和 年 月		円	平成・令和 年 月 円

※ 解約済みの場合、解約返戻金の使途について

令和〇〇年〇月に解約した〇〇生命の解約返戻金は、破産申立ての費用に2万円、残りは生活費に使用した。

9 退職金

- ※ 現在の勤務先で5年以上働いている場合は、現時点で退職した場合にいくら退職金があるのか、支給がない場合でも退職金が無いという証明書を提出してください
 ※ 過去1年以内に退職し、退職金を支給された場合は、その金額と用途を記載してください

なし

現在退職した場合の支給見込額 100,000 円

過去1年以内に退職しすでに支給を受けた金額合計 円

※ 退職金の用途について

.....

10 貸付金・求償金等

- ※ 誰かに貸している貸金や、ものを売ってお金をもらっていない売掛金、他人の保証人として支払った求償金などがある場合は記載してください
 ※ 相手方が行方不明や、破産して返済の見込みがない場合なども記載しなせ回収の見込みがないのか理由を記載してください

なし あり（他人の保証人として払った分は「求償金」となります。）

種 類	債 務 者 名	債 権 額	回収見込額
<input checked="" type="checkbox"/> 貸金 <input type="checkbox"/> 売掛金 <input type="checkbox"/> 求償金 <input type="checkbox"/> その他()	OO ΔΔ夫	30,000円	0円
<input type="checkbox"/> 貸金 <input type="checkbox"/> 売掛金 <input type="checkbox"/> 求償金 その他()		円	円
<input type="checkbox"/> 貸金 <input type="checkbox"/> 売掛金 <input type="checkbox"/> 求償金 <input type="checkbox"/> その他()		円	円

※ 回収見込みがない場合はその理由

OO ΔΔ夫は、平成OO年ころ破産申立て、免責許可になっており、回収は不可能である。

.....

11 過払金

- ※ 貸金業者などに法定利息以上に支払いすぎている過払金などがある場合は記載してください

なし あり

債 務 者 名	債 権 額	回収見込額
OOO株式会社	200,000 円	100,000 円
	円	円
	円	円

12 3～11以外の資産（株式、会員権等）

なし あり

※ JA・組合・生協などの出資金がある場合も記載してください

種 類	有価証券発行元	出 資 額	時価評価額
<input type="checkbox"/> 株 式 <input type="checkbox"/> ゴルフ会員権 <input checked="" type="checkbox"/> 出資持ち分 <input type="checkbox"/>	〇〇信用金庫出資金	10,000円	10,000円
<input type="checkbox"/> 株 式 <input type="checkbox"/> ゴルフ会員権 <input type="checkbox"/> 出資持ち分 <input type="checkbox"/>		円	円
<input type="checkbox"/> 株 式 <input type="checkbox"/> ゴルフ会員権 <input type="checkbox"/> 出資持ち分 <input type="checkbox"/>		円	円

13 近日中に取得することが見込まれる財産（交通事故の損害賠償金、財産分与等）

なし あり

種 類	相手方の氏名等	取得時期	取 得 見 込 額
損害賠償請求権	〇 〇 〇 〇	令和 〇〇 年 〇月ころ	30,000円
		令和 年 月ころ	円
		令和 年 月ころ	円

上記以外に別紙のとおり資産があります。

※ これまで記載した以外に、資産がある場合は、別の用紙に記載してください

14 過去2年以内に処分した財産（10万円以上のもの）

不動産、自動車、保険以外の財産 なし あり

処分した財産	内 容	処分した時期	処 分 価 格
〇〇〇のバッグ (ブランド名等)	リサイクル店に売却	平成・令和 〇年 〇 月頃	12万 円
		平成・令和 年 月頃	円
		平成・令和 年 月頃	円

※ 売却代金の用途について

12万円の内2万円は、〇〇信用金庫に返済し、残りは子供の教育費と生活費に
使用した。

【9 「家計収支表」記載について】

● 全般について

- ・ 申立人と同一家計の世帯全部について、申立前の直近2か月分の収入及び支出の状況を月ごとに記載します（表の上部の欄に何月分か記載します。）。
- ・ 金額は、**大雑把な額にせず、給料明細書や領収書などの資料をもとにできるだけ正確に記載してください。**
- ・ 項目の横のカッコ内には以下の注意事項に従って、同居者等の続柄や氏名を記載します。
- ・ 備考欄には補足説明等を記載します。
- ・ **月ごとに収入合計と支出合計は一致させるように記載します。**一致しない場合は、記載もれや金額の間違いが考えられますから、もう一度内容をよく確かめてください。

● 収入欄について

- ・ 収入は、誰の収入か分かるように記載します。
- ・ 援助を受けた場合は、誰からの援助か分かるように援助者の続柄や氏名を記載します。

● 支出欄について

- ・ 家賃等を滞納しているなどして、複数月分まとめて支払った場合は、そのことが分かるように備考欄に「2か月分」などと記載します。
- ・ 駐車場料金やガソリン代の支出があるのに申立人及び同居者が車を所有していない場合は、その事情を備考欄に記載します。
- ・ 電化住宅でガス料金がない場合は、電気料金の備考欄に「オール電化住宅」などと記載します。
- ・ 水道料金の支出がない場合は、その事情を備考欄に記載します（例えば「家賃に含まれている」、「簡易水道」など）。
- ・ ガソリン代の支出がある場合は、誰の車のガソリン代か分かるように車の名義人を記載します。
- ・ 交際費又は娯楽費の支出がある場合は、その内容を備考欄に記載します。
- ・ 保険料の支出がある場合は、誰の保険か分かるように契約者別に記載します。
- ・ 返済の支出がある場合は、誰の借入れの返済か分かるように借り入れた人別に記載します。
- ・ 翌月への繰越金がある場合には、繰越欄に金額を記載します。

家 計 収 支 表

(単位：円)

	申立前2か月分→	○月分	○月分	備 考
収 入	前月からの繰越	0	7,691	
	給料・賞与 (申立人分)	153,345	143,455	
	給料・賞与 (配偶者分)	84,500	81,400	
	自営収入 (申立人分)			
	自営収入 () 分)			
	年金 (申立人分)			
	年金 () 分)			
	生活保護			
	失業保険			
	養育費 () から)			
	児童手当		100,000	
	児童扶養手当			
	援助 (母 裁判△子 から)	70,000		
	借入金 (申立人分)			
	借入金 () 分)			
収入合計	307,845	332,546		
支 出	家賃 (管理費, 地代を含む)	65,000	65,000	
	駐車場代			
	食費	60,000	55,000	
	電気代	18,926	17,446	
	ガス代	7,350	6,825	
	水道代	9,543		
	電話代	7,355	8,543	
	新聞代	3,000	3,000	
	ガソリン代 (申立人分)	13,500	12,455	
	医療費			
	教育費	25,000	25,000	
	交通費			
	被服費	5,250	3,150	
	日用品費	10,000	9,000	
	交際費	3,000		香典代
	娯楽費			
	保険料 (申立人分)	9,230	9,230	
	保険料 (配偶者分)	3,000	3,000	
	返済 (申立人分)			
	返済 (配偶者分)	40,000	40,000	
	養育費 (家裁○夫分)	20,000	20,000	
支出合計	300,154	277,649		
翌月への繰越	7,691	54,897		

【10 「債権者一覧表」記載について】

● 全般について

- ・家族、友人、会社からの借入れや他人の債務の保証など、**申立人が支払義務を有する全ての債権者を記載してください。**一部の債権者を記載していない場合は、免責が不許可になることや、免責の効果が及ばないことがあります。
- ・用紙が足りないときはコピーして使用してください。
- ・ページの右下にこのページの合計（小計）と最終ページに全部の合計額を記載してください。
- ・借入（購入）年月日の古い順に記載します。

● 番号欄

- ・1番から通し番号を記載します。

● 債権者の氏名または会社名欄、住所・所在地欄

- ・債権者の郵便番号、住所、氏名を正確に記載します。
分からない場合は、債権者に住所を確認するなどして調査してください。
- ・保証会社に代位弁済になっているなど債権者がかわっている場合は、現在の債権者を記載します。
- ・債権回収会社が委託を受けている場合は、上段には本来の債権者名、下段に（受託会社〇〇債権回収(株)）と記載し、住所は債権回収会社の住所を記載します。

● 最初の契約の年月日欄、使途・目的欄

- ・最初に借入れ（購入）した日を記載します。正確に分からない場合でも空欄にせず、できる限り調査して記載します（調査しても分からなかった場合は、その事情を備考欄に記載してください）。
- ・債権者が代位弁済等で、最初に借りた債権者と違っている場合は、最初借り入れした時の契約日や使途・目的を記載し、備考欄に最初の債権者名を記載します。
- ・使途・目的は、該当する全ての項目にチェックし、品物を購入した場合は具体的に何を買ったのか記載します。

● 当該債務と申立人との関係欄

- ・自分が借りた場合は主たる債務者にチェックし、誰かの保証人になった場合は、保証債務にチェックをして誰の保証人になったのか氏名を記載します。

● 現在の残額欄

- ・現在、債権者に支払わなければならない金額を記載します。**大雑把な額にせず、請求書類などをもとにできるだけ正確に記載してください。**また、元金のほかに利息や損害金も請求されている場合は、その合計金額を記載してください。

【11 「滞納公租公課一覧表」記載について】

- ・現在滞納している税金，社会保険料等について記載します（滞納が古いものから種類ごとに記載してください）。

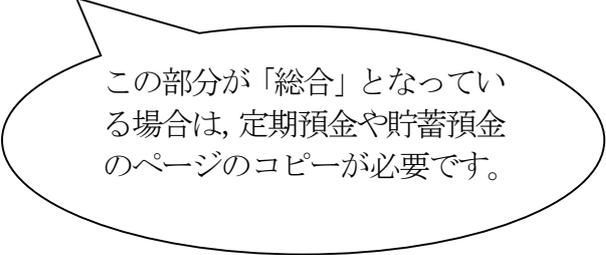
滞納公租公課一覧表

	所轄官署名	税目	年度	滞納額	備考
1	高知県中央西県税事務所	自動車税	29	45,000	
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
合計				45,000	

【12 通帳のコピーの取り方】

● 表紙

※ A4の用紙の真ん中に通帳がくるようにコピーを取ってください。複数の通帳をまとめてコピーしないようにしてください。

		〇〇銀行	
店番	口座番号	裁判所 太郎 様	
001	9414151		
総合口座通帳			
 <p>この部分が「総合」となっている場合は、定期預金や貯蓄預金のページのコピーが必要です。</p>			
〇〇銀行			



表紙裏面

※ 表紙裏面のコピーも忘れないでください。

〇〇総合口座は普通預金、定期預金、自動ご融資を組み合わせた便利な口座です。

- ・この口座には現金のほか、手形、小切手、利札、郵便為替なども入金できます。
- ・電話、電気、受信料、水道、ガスなどの自動支払、給料、配当金、年金などの受取りに広くご利用ください。

電話	電気		
受信料	水道		
ガス	税金		

*	CD付*	*	給与振込

普通預金	
限度額	

定期預金	
限度額	

サイバシヨウカウ 様

15 年 1 月 22 日

普通	9414151
----	---------

通帳作成地

株式会社〇〇銀行^印

高知市〇〇町△-△-△

預金店

本店 TEL 345-6789

印紙税申告納付につき 高知税務署承認済

〇〇銀行

● 取引明細部分（普通預金）

※ 1 ページから最後の記帳部分まで全てコピーしてください。

1年分ない場合は、繰越前の通帳も全ページコピーしてください。

普通預金・お借入れ明細

	年月日	摘要	お引き出し額	お預け入れ額	差引残高	扱店
1	13-01-22	繰越		10,000	¥10,000	003
2	15-03-24	未記帳計	1,156,700	1,226,700	¥70,000	003
3	15-03-24	家賃	63,000	ヤチ	¥7,000	179
4	15-04-15	給料		156,000	¥163,000	003
5						003
6						003
7						003
8	15-05-19	A T M	100,000		¥146,000	003
9	15-05-24	〇〇セイメイ		25,000	¥146,000	179
10	15-06-15	給料		156,000	¥302,000	003
11	15-06-24	家賃	63,000	ヤチ	¥239,000	179
12	15-07-08	振込	32,000	サイバ'ンショ'ハチロウ	¥207,000	003
13	15-07-15	コ'サイバ'ンショ'コウキ'ヨウ		156,000	¥363,000	003
14	15-07-24	家賃	63,000	ヤチ	¥300,000	179
15	15-08-15	給料		156,000	¥456,000	003
16	15-08-24	家賃	63,000	ヤチ	¥393,000	179
17	15-08-30	振込	100,000	サイバ'ンショ'ロウ	¥293,000	003
18	15-09-15	給料		156,000	¥449,000	003
19	15-09-24	家賃	63,000	ヤチ	¥386,000	179
20	15-10-01	振込	200,000	サイバ'ンショ'ロウ	¥186,000	003
21	15-10-15	給料		156,000	¥342,000	003
22	15-10-24	家賃	63,000		¥279,000	179
23	15-11-15	給料		156,000	¥435,000	003
24	15-11-24	振込	3,000	〇〇商店	¥432,000	179

まとめ記帳がされている場合は、その部分の詳細な履歴を金融機関から取得してください。

個人名や会社名などの入金や出金があれば、その内容についての説明を記載してください。

←生命保険の解約返戻金

←インターネットオークションで〇〇を購入した代金

←売掛金

←知人への返済（完済）

←債権者一覧表番号5の債権者への返済

←ガス料金

記帳がページの最後で終わっている場合は、次ページの空白ページもコピーしてください。

※ コピーした最後のページの下部に、記帳した日を記載してください（申立日より1か月以内に記帳してください）。

● 定期預金, 貯蓄預金部分

※定期預金や貯蓄預金のページがある総合口座通帳の場合は、コピーを忘れないようにしてください。

定期預金・担保明細		ご融資限度額は定期預金の合計残高の90% (千円単位) で最高300万円まで				1	
お預かり番号		お支払金額	お預り金額			お預り残高	
摘要	摘要	満期日(最長預入期限)	期間	利率(最長期間利息)	種類	税区分	
預入・支払日		中間利払日(据置期限)	(据置期間)	中間利払利率	中間利息取扱要領	一部支払回数	
1	年 月 日 ()	年 月 日	年 月 日	年 月 日	%		回
2	年 月 日 ()	年 月 日	年 月 日	年 月 日	%		回
3	年 月 日 ()	年 月 日	年 月 日	年 月 日	%		回
4	年 月 日 ()	年 月 日	年 月 日	年 月 日	%		回

定期預金や貯蓄預金を利用していなくても、1ページ目は必ずコピーしてください。

5	年 月 日 ()	年 月 日	年 月 日	年 月 日	%		回
6	年 月 日 ()	年 月 日	年 月 日	年 月 日	%		回
7	年 月 日 ()	年 月 日	年 月 日	年 月 日	%		回
8	年 月 日 ()	年 月 日	年 月 日	年 月 日	%		回

(預入日・支払日) お取引を後日通帳に記載したときは、預入日・支払日の後に*を表示します。

(摘要) お預りの場合は「受入」、お支払いの場合は「支払」、一部お支払いの場合は「一部支払」、ご継続の場合は「書替」、取消の場合は「取消」と表示します

(種類) お利息を元金に組入れて継続する場合は「元本継続」、お利息を普通預金に入金して元本を継続する場合は「利息継続」と表示します。